

豊かな心や感性の育成	心豊かで思いやりのある児童の育成	<ul style="list-style-type: none"> ○全国調査児童質問紙「自分にはよいところがある」「将来の夢や目標を持っている」の肯定的回答、全国平均値以上 	<ul style="list-style-type: none"> ○生徒指導の三機能を生かした教育活動特別活動の工夫、縦割り班を活用した活動の実施 ○道徳授業公開や人権参観日の実施、「高知の道徳」を使った家庭・地域との連携 ○道徳意識調査：年2回の実施 ○いいところ見つけの木の取組（年2回） ○全国学力調査児童質問紙調査 ○学校生活アンケート 	<ul style="list-style-type: none"> ○全国学力調査児童質問紙調査：自尊感情・規範意識の肯定的回答全国平均値以上 ○学校生活アンケート「学校が楽しい」「みんなで何かをするのは楽しい」の肯定的回答90%以上 				
	<ul style="list-style-type: none"> ① 全国調査児童質問紙「自分にはよいところがある」「将来の夢や目標を持っている」の肯定的回答、全国平均値+5.0P以上 ② 不登校児童のうち、前年度と比較して欠席日数が減少した人数や割合が増加している 	<ul style="list-style-type: none"> ○不登校児童のうち、前年度と比較して欠席日数が減少した人数や割合が増加している 	<ul style="list-style-type: none"> ○QU調査の実施と分析 ○通常学級に在籍する配慮が必要な児童全員の「個別の指導計画」の作成と継続的支援の実施 ○OSC等を活用した校内支援会の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○QU調査の実施と分析（年2回） ○通常学級に在籍する配慮が必要な児童全員の「個別の指導計画」の作成100% ○OSC等を活用した校内支援会の実施：年間10回以上 ⇒前年度と比較して欠席日数が減少した人数や割合が増加している 				
開かれた信頼される学校づくり	地域・保護者に信頼される学校づくり	<ul style="list-style-type: none"> ○学校における働き方改革が推進されている（夏季休業中に10日以上休暇取得した教員の割合が増加している） 	<ul style="list-style-type: none"> ○グループウェアの活用 ○勤務時間管理の徹底を図り、最終退校時刻を設定している ○校務支援システムの活用研修の実施 ○業務支援員の効果的な活用 	<ul style="list-style-type: none"> ○グループウェアの活用率90%以上 ○最終退校時刻までの退校率90% ○校務支援システムの活用研修の実施⇒1回以上 ○時間外勤務月4.5時間以上2人以内 				
	<ul style="list-style-type: none"> ① 学校における働き方改革が推進されている ② 児童が自ら命を守るために必要な知識・技能を身につけ、それを確認できる授業や訓練が実施できている 	<ul style="list-style-type: none"> ○「児童が自らの命を守るために必要な知識・技能を身につけている」、災害時に「一人で避難できる」：肯定的回答85%以上 	<ul style="list-style-type: none"> ○南海トラフ地震や台風・大雨、土砂災害等について、発達段階や地域の特性に応じた防災教育を行っている ○避難訓練、防災の授業の実施 ○「高知県安全教育プログラム」の活用 ○警察等の関係機関と連携した「防犯教室」を実施する ○PTA主導による夜間避難訓練を地域を巻き込んで実施する⇒年間3回 	<ul style="list-style-type: none"> ○南海トラフ地震や台風・大雨、土砂災害等について、発達段階や地域の特性に応じた防災教育を行っている ○避難訓練年間5回以上、防災の授業5時間以上 ○「高知県安全教育プログラム」の活用率100% ⇒「児童が自らの命を守るために必要な知識・技能を身につけている」、災害時に「一人で避難できる」：避難訓練振り返り肯定的回答85%以上 				
	<ul style="list-style-type: none"> ③ 「地域とともにある学校づくり」を推進するとともに、幅広い地域住民等の参画を得て地域全体で児童を見守り育てている ④ 服務規律を徹底し、不祥事を生じさせない組織づくりを行い、不祥事発生事案0を目指す 	<ul style="list-style-type: none"> ○学校と地域の連携・協働による教育活動の充実を図り、「地域とともにある学校づくり」を推進するとともに、幅広い地域住民等の参画を得て地域全体で児童を見守り育てている 	<ul style="list-style-type: none"> ○民生委員定例会への参加、学校運営協議会の開催、地域と連携した見守り活動や地域協働活動の実施 ○総合的な学習の時間の中に地域についての学習を位置づける ○地域貢献の取組として、地域行事に積極的に参加する ○PTA主導による夜間避難訓練を地域を巻き込んで実施する 	<ul style="list-style-type: none"> ○民生委員定例会への参加、学校運営協議会の開催（年6回）、地域と連携した見守り活動や地域協働活動の実施 ○総合的な学習の時間の中に地域についての学習を位置づける（3・4年は伊尾木洞、5・6年は銭太鼓とあなごう保存会） ○地域貢献の取組として、地域行事に積極的に参加する ○PTA主導による夜間避難訓練を地域を巻き込んで実施する⇒年間3回 				
		<ul style="list-style-type: none"> ○服務規律を徹底し、不祥事を生じさせない組織づくりを行い、不祥事発生事案0を目指す 	<ul style="list-style-type: none"> ○不祥事発生防止の研修を実施し、教職員個々のコンプライアンス意識の醸成を図る ⇒不祥事チェックリスト年間10回実施 ○何でも相談しあえる風通しの良い職場づくりの推進に係る校内研修等の計画的な実施を図る 	<ul style="list-style-type: none"> ○不祥事発生防止の研修を月に1回実施する ⇒不祥事チェックリスト年間10回実施 				